

緑内障ってどんな病気？



長崎大学病院眼科医師 原田史織

<原因>

主に眼圧の上昇により視神経が圧迫されることで、**視神経が障害**を受けるために起こります。
(似たような名前の**白内障とは全く異なる** 病気です)。

<症状>

徐々に**視野が狭くなります**が、病気がかなり進行するまで**自覚症状は出てきません**。
このため治療が遅れ、失明に至ることもあります。

<頻度>

緑内障の有病率は年齢とともに増加していき、**40歳以上の20人に1人**は
緑内障と考えられています。
また、病気による**失明原因の1位**となっています。



緑内障視野欠損のイメージ
(参照:ACジャパン緑内障 新聞広告)

<緑内障の種類>

緑内障はいくつかの種類に分けられます。その中でも**閉塞隅角緑内障**の方は、眼科医より**緑内障禁忌薬**の注意がなされます。例えば、総合感冒薬、胃カメラ時の前投薬等があり、これらの薬剤の使用で病状が悪化することがあります。ご自分のタイプが閉塞隅角緑内障かどうかを知ることは重要です。

<通院のすすめ>

緑内障で欠けてしまった視野は取り戻すことはできません。ですので、できるだけ緑内障の進行を遅らせる事が肝心です。まずは点眼薬により治療を行います。それでも進行する場合は、手術で眼圧を下げることとなります。自覚症状がないからといって**決して通院をやめない** ください。また、40歳以上の方は**早期発見**のために眼科で検査を受けておくのと良いでしょう。当院では一部の検査(視野検査等)は施行できませんので、近隣の眼科へ必要時にはご紹介しています。

<点眼治療のコツ>

点眼治療の効果を最大限に引き出すためにはいくつかの注意点があります。まず、**毎日同じ時間に点眼**してください。これは点眼の持続時間の観点から、また点眼忘れを防ぐためです。次に2種類以上使うときは**5分以上間をあけて** ください。そうでないと点眼の成分がお互いに薄め合ってしまう。三つ目に**1滴だけ点眼**してください。2滴以上入れても効果は強くならず、かえって副作用が強く出てしまいます。



<最後に>

緑内障と診断されたら、病気と長い付き合いをすることになりますが、うまく付き合っていくようにして、一生涯、見え方を保つ事ができるようにしていきましょう。何かご心配な事があればいつでも眼科医へご相談ください。

インフルエンザワクチン予防接種 10月3日(月)～

対象者	小学生から
受付時間	月～水、金 8:30～16:30 木、土 8:30～12:00 ※ただし、小学生については受付にお問い合わせ下さい。

予約は不要です。受付にお声掛けください。